

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

作成年月日	平成20年11月4日
作成部署	建設交通部 河川課

事業名	総合流域防災事業	地区名	京丹後市久美浜町鹿野～葛野地内
概算事業費	12億円	事業期間	昭和63年～平成35年
事業概要	過去に浸水被害が発生しており流下能力が低いことから、河道拡幅、河床掘削、築堤による改修を行う。(L=2.8km、派川含む)		
目指すべき環境像	当該河川は山間部を抜け久美浜湾にそそぐ河川であり、沿川には田園地帯が広がるなど景観にも恵まれた地域であり、多様な自然環境を有していることから、自然豊かな環境に配慮し、周辺と調和した河川改修を行う必要がある。		
関連する公共事業	ほ場整備事業		

	評価項目		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
	主要な評価の視点	選定要否			
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)	—	本河川は、潮止堰上流の湛水域に希少なメダカが生息している等、多種の魚類が生息している。分派点の上流には砂州、みお筋が形成されている。	堤防法面部に植生を施すことにより多様な動植物が生息・生育する河川環境の保全を図る。潮止堰改良には魚道の設置を行い、魚類等の移動経路を確保する。	—
	地形・地質	○			3
	物質循環(土砂移動)	○			3
	野生生物・絶滅危惧種	○			4
	生態系	○			4
	その他	—			—
生活環境	ユニバーサルデザイン	—	当該河川は過去からたびたび浸水被害が発生しており、また周辺ではほ場整備が実施されていることから、河川改修を実施することで地域の生活環境改善に努める必要がある。	河川改修の実施により、浸水被害の解消が期待できる。河道拡幅、河床掘削による掘削土をほ場整備事業に流用し、コスト縮減を図る等、処分する建設廃棄物の低減を図る。箇所住宅に近隣している箇所の工事においては、低騒音・低震動型の建設機械を採用する。	—
	水環境・水循環	○			4
	大気環境	—			—
	土壌・地盤環境	○			3
	騒音・振動	○			3
	廃棄物・リサイクル	○			4
	化学物質・粉じん等	—			—
	電磁波・電波・日照	—			—
	その他	—			—
地域個性・文化環境	景観	○	当該河川は沿川に田畑が広がり、近年ではほ場整備が進められている。これらの街づくりを支援すべく地域住民が親しみやすい、周辺の景観にあわせた水と緑で潤いのある河川環境の創出が必要である。	堤防法面部は、2割の緩勾配の土羽構造とし自然植生の再生に努め、水際の生育環境を河川の自然な営みにより再生し、緑豊かな河川景観の創出を行う。河川の維持管理において地域住民と連携した取り組みを行う。	3
	里山の保全	—			—
	地域の文化資産	—			—
	伝統的行祭事	—			—
	地域住民との協働	○			3
	その他	—			—